

## 研究課題名「うつ傾向により入院中の理学療法介入に難渋した脊髄腫瘍術後患者に対する理学療法経験」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

脊髄髄内腫瘍と診断され、当院にて2016年7月11日～9月15日の期間に入院し、腫瘍摘出術を施行した60歳代女性。

### 2. 研究目的・方法

目的：脊髄損傷患者は障害受容を含めた心理的問題が生じ、リハビリテーションの阻害因子となり得る。そのため、心理的アプローチを踏まえた理学療法を提供することは重要である。今回、心理状態に配慮した脊髄髄内腫瘍術後患者を経験し、その経過を整理し、考察することを目的とする。

方法：診療録より情報を収集した。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

初期評価、中間評価、最終評価における、デマンド、ニード、障害受容ステージ、筋力、心理状態、基本動作能力、日常生活動作、筋力評価（Manual Muscle Test）、心理状態（Hospital Anxiety and Depression Scale）、日常生活動作（Barthel Index）など

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部

理学療法士 柴田篤志

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部

電話番号：052-744-2687 FAX 番号：052-744-2688

e-mail: atushi773@med.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学医学部総務課 電話番号：052-744-1901

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部

理学療法士 柴田篤志